

令和6年度 飯山市里山の未来づくり支援金事業総括書

【1】

事業名	北畠区例大祭の旗竿移設事業	
事業主体	北畠区（区長 坪根 正晃）	
重点テーマ	非該当	
総事業費	1,485,000円（うち支援金：500,000円）	
事業内容	事業効果	
少子高齢化により安全な旗竿設置が困難になることが予測されるため、常設型の旗竿を設置する。	常設型の旗竿設置により、人員削減と安全性の確保ができた。	



【2】

事業名	有尾区 農道路肩草刈り用農業機械『スライドモア』導入事業	
事業主体	有尾区（区長 山崎 美典）	
重点テーマ	非該当	
総事業費	900,000円（うち支援金：500,000）	
事業内容	事業効果	
耕作放棄地の増及び人口減により、農道の草刈り作業は人力の限界を超え通行の支障となっているため、農道路肩草刈り用農業機械『スライドモア』を導入する。	人力の作業量が半減し、今後耕作放棄地が更に拡大し、作業を行う区民が減少したとしても作業目標が達成できる。持続可能な地域づくり体制を整えることができた。	



【3】

事業名	「西大滝里山基地」の構築
事業主体	西大滝区（区長 石澤 勝世）
重点テーマ	該当
総事業費	425,700円（うち支援金：340,000円）
事業内容	事業効果
区で実施中の西大滝通信及びYouTube西大滝チャンネルは個人所有の機器で作成しているため、パソコン新設・Wi-Fi化し、集会所内を里山基地化し、情報発信や交流人口の増を目指す。	区から区民へ、区外の個人・団体への情報発信をデジタル化することができた。



【4】

事業名	福寿町区秋祭り整備事業
事業主体	福寿町区（区長 木原 正一）
重点テーマ	非該当
総事業費	849,200円（うち支援金：500,000円）
事業内容	事業効果
区民手作りの秋祭りを充実させることで区民の絆を深め地域への愛着を高めるため、秋祭りののぼり旗及びステージ発表用の音響機器を購入する。	新調したのぼり旗の掲揚により、伝統文化継承の効果が上がった。ステージ発表の質が改善され、秋祭り全体が大いに盛り上がり、区民の絆を深めることができた。



【5】

事業名	戸狩トレイル整備「里山の未来事業」
事業主体	戸狩観光協会（協会長 木原 利幸）
重点テーマ	該当
総事業費	452,254円（うち支援金：361,800円）
事業内容	事業効果
協会加盟宿を中心にトレイル整備を行っているが、人手減少や斜面での作業に不安があるためボランティアを募るにあたり、整備に必要な道具を揃え、受け入れ態勢の準備を整える。	参加のハードルが下がり、ボランティアが集まった。また、チェーンソーを購入したことにより、倒木処理も対応でき今までより作業がスムーズになった。（今年度外部参加者18名）



【6】

事業名	鍋倉山周辺でのオーバーツーリズム対策事業
事業主体	BC鍋倉フィールド（代表 高橋 玉樹）
重点テーマ	該当
総事業費	356,295円（うち支援金：285,036円）
事業内容	事業効果
鍋倉山入山口周辺がオーバーツーリズムにより路上駐車等の問題が発生しているため、周知啓発のためのホームページ公開、啓発看板の設置及び温井集落の活性化支援体制を整える。	ホームページでの周知啓発により入山者のモラル向上、安全行動に貢献した。また、集落、行政、入山者を繋ぐ役割を担い、オーバーツーリズムの問題が改善している。



温井集落の冬季入山口横ガレージ壁面にこの看板を設置させて頂いております。